

邸

申込受付番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業者 情報		
団体検査員 番号		
団体検査員 名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目	適否の判断基準	判定	確認方法		
			目視 計測	書類	聴取
1 地盤調査	1 地盤調査の実施状況	設計施工基準に基づいて地盤調査が実施されている ・計測箇所4箇所以上 又は工学的根拠から3箇所以下 ・適切な地盤調査方法である（※平板載荷試験の単独は不可）			
	2 地盤調査の考察	地盤調査会社等が工学的に考察を行い、地盤補強の要否や基礎の形式等が判断されている			
2 杭・地盤補強	1 杭基礎	杭基礎の種類、仕様が設計図書とおりである			
	2 地盤補強の実施状況	地盤調査結果の考察又は設計者の考察に基づいて、以下いずれかの対応がなされている <input type="checkbox"/> 地盤補強が不要と判断されている <input type="checkbox"/> 地盤補強が実施されている（工法を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 柱状改良 <input type="checkbox"/> 表層改良 <input type="checkbox"/> 小口径鋼管杭 <input type="checkbox"/> 木杭 <input type="checkbox"/> 小口径コンクリート杭 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
3 基礎	1 基礎の構造	<input type="checkbox"/> 構造計算 <input type="checkbox"/> 設計施工基準第6条による （壁式鉄筋コンクリート造で2階建て以下の住宅に限る）			
	2 鉄筋のかぶり	土に接する部分のかぶり厚さが設計図書とおりである			
	3 鉄筋の品質	躯体に用いられている鉄筋の品質がJIS規格品（JIS G 3112）又は大臣認定品である			
	4 独立基礎の配筋	鉄筋径・本数・間隔等が設計図書とおりである			
	5 基礎梁の配筋	基礎梁主筋の径・本数、肋筋の径・間隔等が設計図書とおりである			
	6 スラブ配筋	基礎スラブ（耐圧盤）の鉄筋径・間隔等が設計図書とおりである			
	7 鉄筋の定着	主筋の定着位置、定着長さが設計図書とおりである			
	8 主筋の継手	主筋の継手位置が設計図書とおりである			
	9 開口補強	開口部の補強配筋が設計図書とおりに施工されている			
	10 別工区の施工状況	<input type="checkbox"/> 現場検査時に未施工の工区がある <input type="checkbox"/> 現場検査時に施工済の工区がある（工区を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 深基礎部分 <input type="checkbox"/> 一部地下部分の基礎 <input type="checkbox"/> 別工区部分の基礎			
3条確認	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様					
特記事項					
結果	<input type="checkbox"/> 指摘内容はありませぬ <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】判定欄 [適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入]
 確認方法欄 [確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「シ」を記入]

邸

申込受付番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

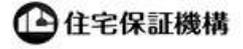
事業者 情報		
団体検査員 番号		
団体検査員 名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目		適否の判断基準	判定	確認方法		
				目視 計測	書類	聴取
コン クリ ート	1 品質	コンクリートがJIS規格品（JIS A 5308）又は大臣認定品である				
	2 強度	<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度が品質基準強度以上であることが 4週強度の試験報告書等により確認できる <input type="checkbox"/> コンクリートの納品書や配合計画書に記載されている 調査管理強度（呼び強度）が品質基準強度以上である				
	3 打上りの状態	打込み欠陥（ジャンカ・打継欠陥・硬化不良等）が無く、均質に施工されている				
鉄 筋 5 軀 体	1 鉄筋の品質	軀体に用いられている鉄筋の品質がJIS規格品（JIS G 3112） 又は大臣認定品である				
り 6 厚 さ か ぶ り	1 鉄筋かぶり厚さ	柱、梁及び耐力壁は30mm、床版は20mmのかぶり厚さが確保されている				
7 柱	1 寸法・配筋方法	柱寸法、主筋の径・本数、帯筋の径・間隔が設計図書とおりに施工されている				
8 梁	1 寸法・配筋方法	梁寸法、主筋の径・本数、肋筋の径・間隔が設計図書とおりに施工されている				
	2 鉄筋の定着	梁主筋の定着位置、定着長さが設計図書とおりでである				
	3 梁・壁梁の開口補強	開口部の補強配筋が設計図書とおりに施工されている				
9 継 手	1 主筋の継手	柱と梁の主筋の継手位置が設計図書とおりでである				
	2 継手の品質検査	柱と梁の主筋の継手部の品質検査が実施されている				
1 0 壁	1 耐力壁の厚さ	耐力壁厚さが120mm以上（CB造は150mm以上）である				
	2 配筋方法・鉄筋の定着	鉄筋の径・間隔、柱・梁等への定着長さが設計図書とおりでである				
	3 壁の開口補強	開口部の補強配筋が設計図書とおりに施工されている				
	4 耐震スリット	耐震スリットが設計図書とおりに設置されている				
1 1 床 版	1 スラブ厚さ	スラブ厚さが設計図書とおりでである				
	2 配筋方法・鉄筋の定着	スラブ筋の径・間隔等が設計図書とおりでである				
	3 片持ちスラブ	片持ちスラブの定着及び上端筋の高さ位置が確保されている				
P 1 C 2	1 緊結	プレキャスト版相互の緊結状況が設計図書とおりでである				
3条確認		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様						
特記事項						
結 果		<input type="checkbox"/> 指摘内容はありません <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】 判定欄 [適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入]
 確認方法欄 [確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「シ」を記入]

RC・SRC・CB造用
現場検査チェックシート（SRC補充版）/特定住宅版



邸

申込受付番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業者 情報		
団体検査員 番号		
団体検査員 名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目			適否の判断基準	判定	確認方法		
					目視 計測	書類	聴取
柱脚 A	1	接合法	柱脚の接合法が設計図書とおりの工法である				
鋼材 B	1	鋼材等の 品質	鋼材がJIS規格品又は大臣認定品である				
C 鉄骨の 施工	1	部材の 寸法・形状・ 配置	柱が設計図書にさだめる寸法・形状・配置で施工されている				
			梁が設計図書にさだめる寸法・形状・配置で施工されている				
			筋交いが設計図書にさだめる寸法・形状・配置で施工されている				
	2	溶接接合部の 検査	溶接部を対象に以下の検査が実施され、割れやアンダーカット等の 構造耐力上支障のある欠陥が無い <input type="checkbox"/> 外観検査 <input type="checkbox"/> 超音波探傷検査				
	3	高力ボルト 接合	高力ボルトとして以下の部材が用いられ、本数、スプライス数等が 設計図書のとおり施工されている <input type="checkbox"/> トルシア形 <input type="checkbox"/> JIS形六角				
			摩擦接合部の摩擦面は、赤さびが発生した状態又はショットブラスト等の方法で 所定のすべり係数を有する状態である				
3条確認			<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様							
特記事項							
結 果			<input type="checkbox"/> 指摘内容はあります <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】 判定欄 [適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入]
確認方法欄 [確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「し」を記入]